

EcoLIFE, EcOCITY, OKAZAKI

平成17年度版

岡崎市 環境白書

概要版



自然とふれあい、魅力的な自由時間をすごせる
環境共生都市をめざして

環境共生



【環境教育プログラム】

おかざき自然体験の森

市の北部にあるハツ木町周辺の丘陵地を活かした「おかざき自然体験の森」は、良好な自然環境を保全しつつ、自然を活用した各種の体験を通じて環境教育の推進を図り、様々な人々によって再生される生物多様性の豊かな里山を通して、自然体験型環境教育の実践の場づくりを目指しています。

【平成16年度】

総入場者数	環境教育プログラム	
	回数	参加人数
19,808人	304回	3,583人

ホームページ <http://www.sizentaiken.jp/>



【国道248号交差点】

岡崎環状線ボランティア清掃

ポイ捨てが多い県道岡崎環状線において、沿線12学区の皆様の協力により年2回ボランティア清掃を実施しました。

実施日(H16)	6/20・27	10/24
参加人数(人)	1,524	1,260
回収量合計(kg)	1,030	1,575



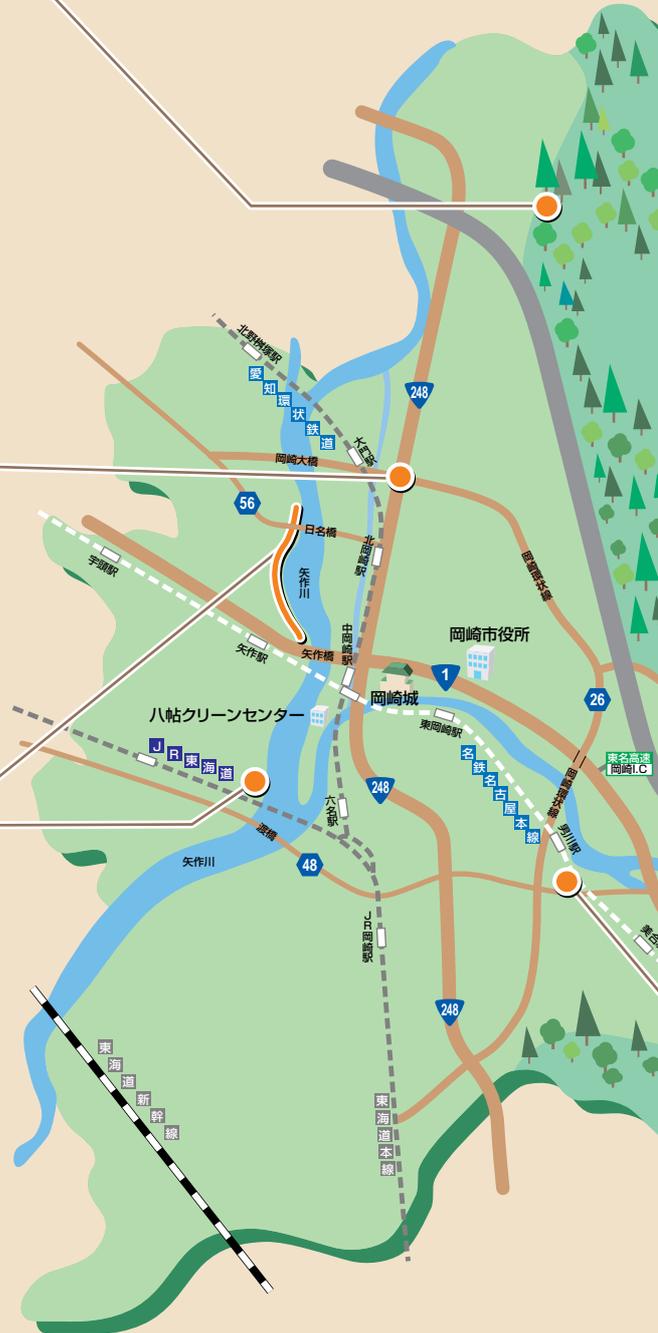
【日名橋河川緑地】

水辺の楽校

身近な自然空間である河川を、子供たちの自然体験・自然学習として活用できるよう、水辺へのアクセス及び拠点施設の整備を推進しています。

【平成16年度】

日名橋拠点ゾーン(下流部)の整備
 駐車場1,300㎡
 散策路(サイクリングロード)延長1,000m
 渡橋拠点ゾーン(JR上流部)の整備
 駐車場1,370㎡



河川の水質

市内の28河川47地点において、定期的に水質調査を実施しています。カドミウム等の人の健康にとって有害な物質について、環境基準を達成していました。また、要監視項目についても指針値を超える地点はありませんでした。



【男川・学校橋】

不法投棄対策

平成16年度の不法投棄処理件数は、2,083件と前年度より33件減少しているものの、処理量は7.44トン増加しました。

ポイ捨て程度のものから悪質で多量なものまで、不法投棄は大きな社会問題となっていることから、不法投棄されない環境作りを目指し、平成12年度からパトロール業務を開始しました。不法投棄の監視、投棄者の調査及び指導、早期撤去等の対策、市職員による定期的な夜間パトロールを実施しています。

【不法

処理件数

家電4品目等処理数

テレビ

エアコン



337台

46台

な自由時間をすごせる

都市・岡崎



新一般廃棄物中間処理施設(ごみ処理施設)建設事業

日常生活や事業活動に伴って排出されるごみは、近年の人口の増加、生活様式及び産業構造の変化などにより量・質ともに多種多様化しています。これらのごみの減量化に努めるとともに迅速かつ衛生的、適切に処理することは、環境にやさしいライフスタイルを確立するために重要です。

一方、本市のごみ処理施設においては、現存の施設の経年劣化やごみの質的多様化などへの対応のため、より高度なごみ処理が可能な施設の整備が急務となっています。そのため、長期的視野に立った円滑なごみ処理事業の推進を図ることを目的として、八帖クリーンセンター(2号炉)及び中央クリーンセンター(2炉)に代わる施設として、平成23年度完成を目指し新施設建設の計画を推進しています。

新施設の規模

事業場所：岡崎市板田町字西流石地内
敷地面積：約7.8ヘクタール
処理方式：ガス化溶融施設(シャフト炉式)
施設規模：380t/日(190t/日×2炉)
処理対象ごみ：可燃ごみ、破碎残さ、焼却灰
運転計画：1日24時間の連続運転
エネルギー利用：発電を中心とした余熱利用
煙突の高さ：59m



【イメージ図】

北山湿地

市の東部にある北山湿地は、古くから残る自然湿地で、特有の植物や昆虫が生息しており、環境省の「日本の重要湿地500」に選定されています。この湿地を自然遺産として後世に残すとともに、市民の自然環境学習の場として整備するために、市民ボランティアと協力して、定期的な保全活動を行っています。

一般市民によるボランティア整備
11回実施(登録人数85人)



【北山湿地】



【観察会】

観察会

北山湿地の自然の姿を実際に見て、自然保護の大切さ、その必要性を理解していただくために、市民を対象に観察会を毎年実施しています。
3回実施78人参加

夏休み環境教室【環境調査センター】

身近な環境の学習、実験及び自然体験を通して環境問題に対する子供たちの理解を深めるために、夏休み環境学習教室を開催しています。

【平成16年度】

場所：環境調査センター
対象：市内在住小学校4年生以上
内容：7月22日

午前 かわコース 12名
午後 そらコース 19名

7月27日

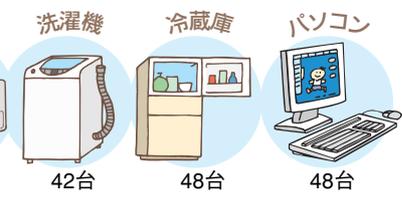
午前 みずコース 26名
午後 つちコース 24名



【夏休み環境教室】

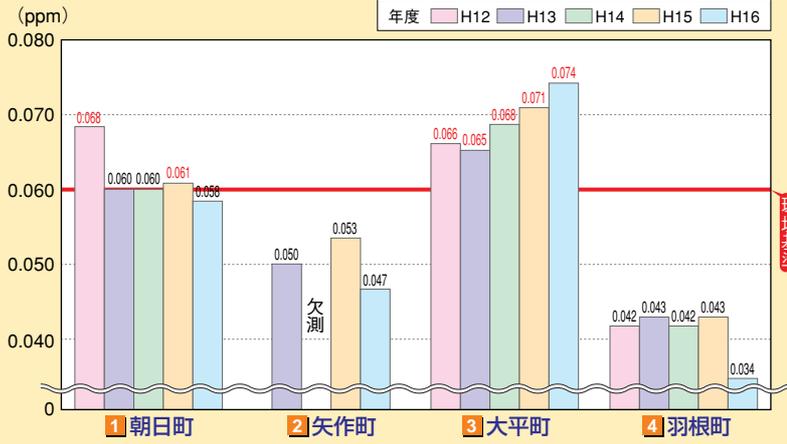
投棄処理の状況

2,083件 処理量 102.55t



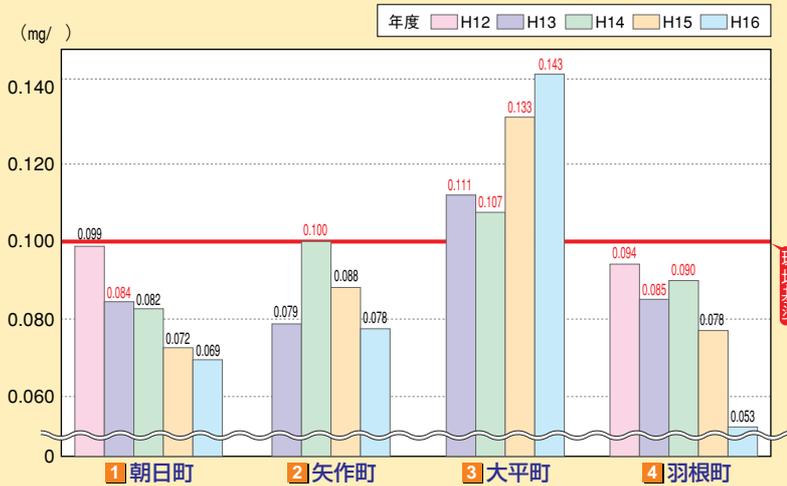
大気汚染の現状

大気汚染常時測定調査結果(二酸化窒素)



環境基準…98%値が0.06ppm以下
赤字の数値については、環境基準が達成されなかったことを示す。
二酸化窒素…主に自動車や工場の排気ガスに含まれている。

大気汚染常時測定調査結果(浮遊粒子状物質)

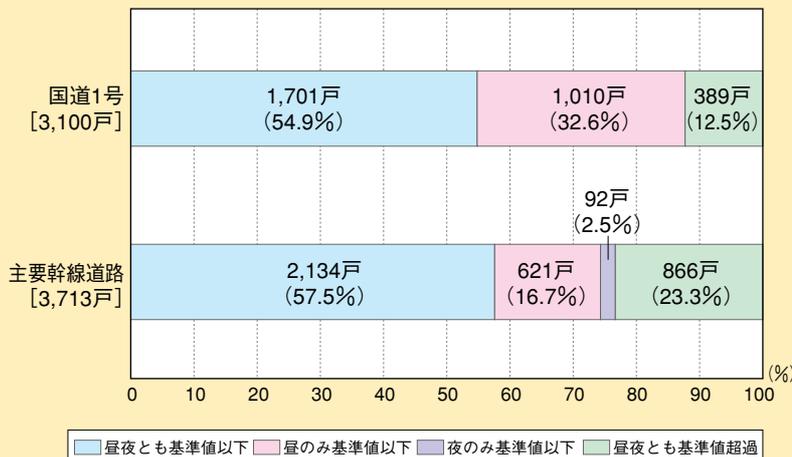


環境基準…2%除外値が0.10 / 以下、ただし1日平均値が0.10 / を越えた日が2日以上連続しないこと。
赤字の数値については、環境基準が達成されなかったことを示す。
浮遊粒子状物質…大気中に浮遊している物質のうち、粒径10ミクロン(100分の1ミリ)以下のもの。



自動車騒音の現状

自動車騒音に係る環境基準の達成状況



[]内は評価対象住居等戸数
合計値は、四捨五入の関係で合わないことがあります。

河川の水

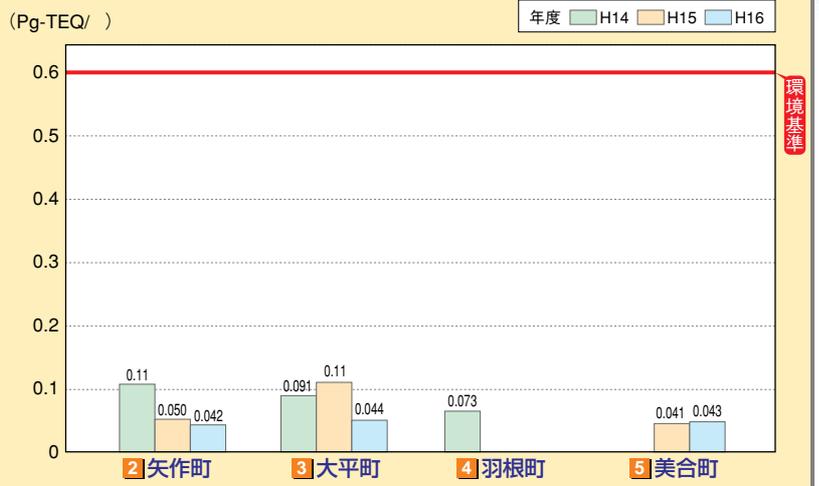
類型指定河川調査結果(BOD75%値)



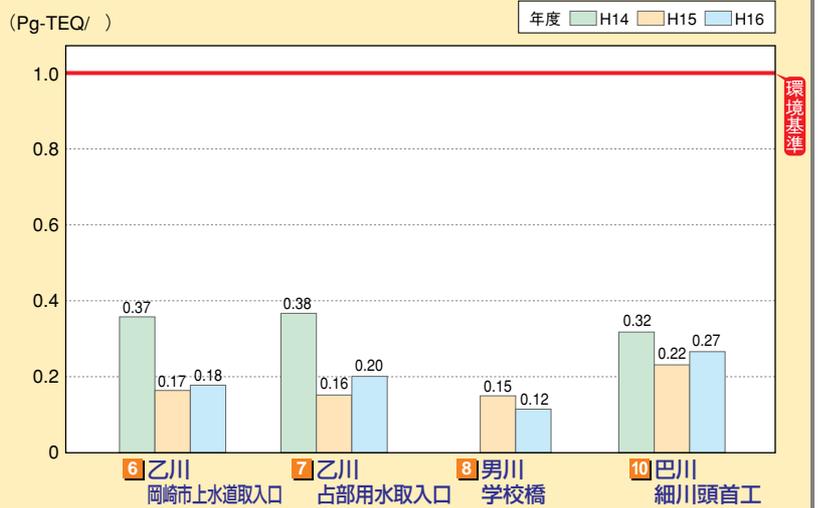
赤字の数値については、環境基準が達成されなかったことを示す。
BODとは…生物化学的酸素要求量のこと、河川の汚れの度合いを示す数値です。
この数値が大きいはど水中の汚染物質の量が多いことを示す。

ダイオキシン類調査結果

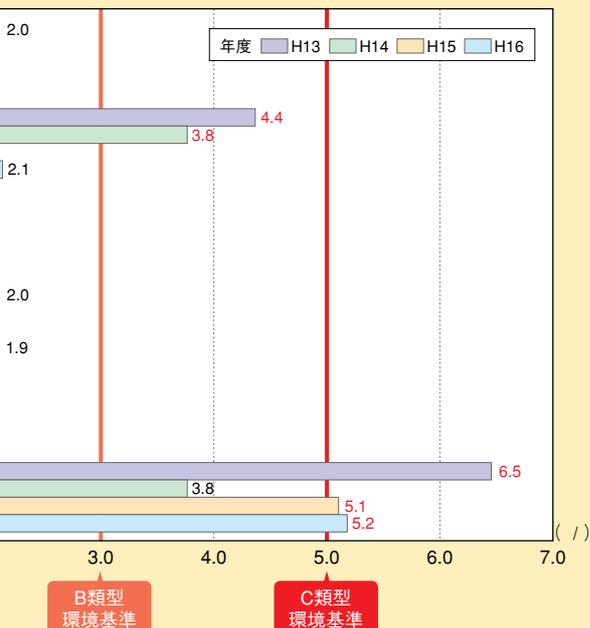
■ 大気調査結果



■ 水質調査結果



質の現状



環境調査センター

水質、大気、土壌などの多種かつ微量の汚染物質に対応した、高性能分析機器による環境・公害調査を行っています。

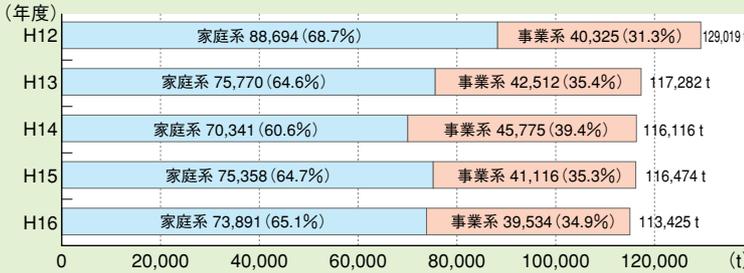


本市のごみ事情

本市では増え続けるごみを減らすために、家庭系ごみの減量施策として、粗大ごみの有料戸別収集（平成13年4月～）、3分別（紙製容器包装・ペットボトル・プラスチック製容器包装）の分別収集（平成14年1月～）を実施しました。また、事業系ごみの減量施策として、古紙類の規制（平成15年10月～）を行いました。

平成16年度のごみ量は、家庭系・事業系ともに皆様のご協力により減少しています。

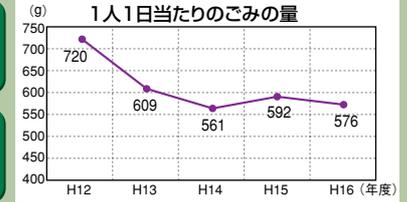
家庭系・事業系比較



【家庭から出たごみの量（平成16年度）】

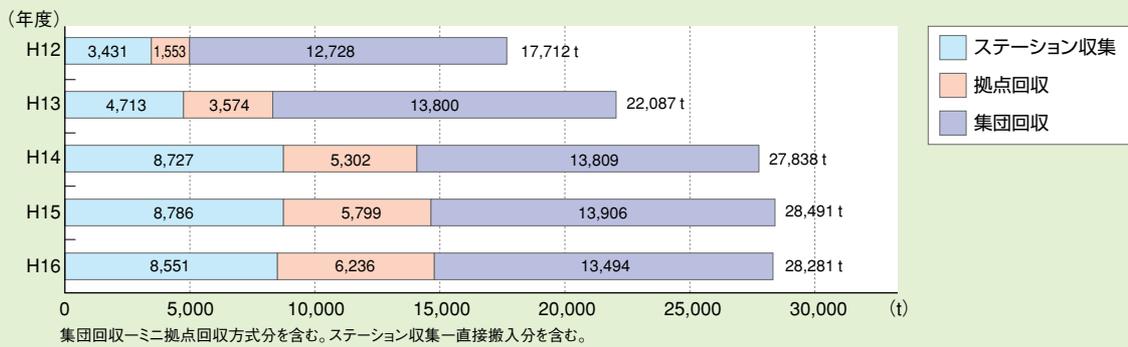
【1年間のごみの量】
73,891 t
【1日当たりのごみの量】
202 t

【1人当たりのごみの量】
210 kg
【1人1日当たりのごみの量】
576 g



平成16年度の一人当たりのごみ処理負担額（資源等含む）は **11,921円**（ごみ処理に要する経常経費の予算額から積算）

資源化量の推移

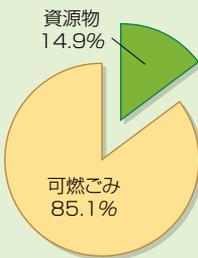


平成16年度ごみ質分析結果

●ごみの中には資源になる物が多く含まれています●

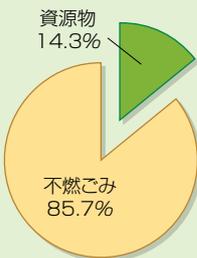
家庭系ごみ質分析結果（ごみステーション分析結果）

可燃ごみ



新聞(チラシ含む)	2.9%
雑誌	2.1%
ダンボール	0.7%
牛乳パック	0.3%
紙製容器包装	1.9%
布・古着	3.4%
ペットボトル	0.2%
プラスチック製容器包装	3.3%
その他	0.1%

不燃ごみ

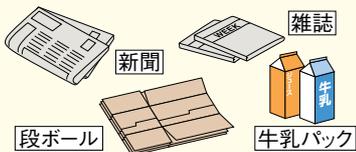


ペットボトル	0.5%
プラスチック製容器包装	3.7%
スチール缶	2.2%
アルミ缶	0.5%
空きびん	0.1%
その他の飲料びん	6.4%
その他	0.9%

※平成16年度4回実施の平均

紙類 (6.0%)

資源になる紙類が多く混入されています。



地域の資源回収
市役所・支所・回収協力店等の
拠点回収へ

生ごみ (45.2%)

可燃ごみの約半分（45.2%）は生ごみです。生ごみを減量すれば可燃ごみの半分が減量できます。

- 生ごみを出すときは、よく水を切ってから出しましょう。
- できるだけ生ごみを出さないように上手に料理をしましょう。

生ごみ処理機を使って
生ごみをリサイクルしましょう

本市では生ごみ処理機の購入に対して、最高2万円の補助金を出しています。

プラスチック類 (可燃ごみ全体の3.3%) (不燃ごみ全体の3.7%)

プラスチック製容器包装の混入が目立ちます。

上のグラフは重量比のため、可燃ごみの中のプラスチックは約3%と一見少なく見えますが、容積比にしてみるとプラスチック製容器包装は可燃ごみの10%を占めています。

きれいにできるものは
プラスチック製容器包装として出しましょう
買い物袋を持参してレジ袋を断りましょう

協力加盟店で、レジ袋を断るとエコシールがもらえます。エコシールを集めると協力店で金券として使えたり、環境にやさしい製品と交換ができます。

ごみの減量

【実践しよう! ごみを減らすための3R】

Reduce ごみになるものを減らす

Reuse 繰り返し使う

Recycle 資源として使う

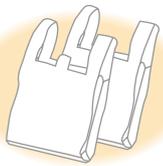
例えば?

- ★買い物袋を持参してレジ袋を断りましょう。
- ★ばら売り、量り売りを利用しましょう。
- ★電化製品が壊れたら修理して使いましょう。
- ★市の不用品情報交換を利用しましょう。

エコシール制度

「エコシール制度」とは、協力加盟店でレジ袋等包装物を断る「エコグリーン行動」と、ボランティア団体登録をして環境美化活動等を行ったり、環境講演会等に参加する「エコボランティア行動」のことです。いずれも1回の行動につき1枚のエコシールが貰えます。エコシールを集めると、枚数に応じて市役所・市内の支所で環境にやさしい物品と交換できたり、シール20枚で協力加盟店で100円として利用できます。

エコグリーン行動



日本で
使用されているレジ袋
1年で300億枚

《岡崎市では》

レジ袋を断るマイバック運動で
約240万枚の削減
(平成16年度)

[レジ袋1枚8gとすると]
約19tの減量

原料の石油に換算すると
34,800 (ドラム缶164本分)

平成16年度は、
日本人1人が1日に使う石油の
6,200日分が節約できました。



エコボランティア行動

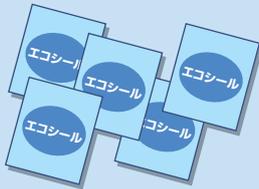


平成16年度は、
市民の6人に1人が、清掃活動等のボランティアに参加している計算になります。

ボランティア清掃に積極的に参加することによって、地域の環境美化に対する意識が向上し、きれいなまちを維持することは、ゴミのポイ捨て抑制につながります。

エコグリーン

エコボランティア



- 枚数に応じて、環境にやさしい物品と交換できます。
- 協力店では、**20枚で100円**として利用できます。



エコシール制度キャラクター
「エコピット」

エコシール制度協力加盟店は随時募集中です!!
詳しくは、環境総務課総務班 (電話 23-6401) まで

市役所の環境への取り組み

岡崎市役所は平成12年7月に、環境の国際規格ISO14001の認証を取得しました。はじめは※本庁舎等のみでしたが、その後67公所、岡崎市民病院と認証取得を拡大していき、平成16年度には保健所、シビックセンター、教育文化館の認証取得をしました。

※市役所本館、北館、福祉会館、北・東立体駐車場、情報ネットワークセンター

■太陽光発電システムの設置

市の施設に太陽光発電システムを設置しています。

[平成16年度末現在]

名称	発電電力(kW)
環境調査センター	5
福祉会館	8.8
シビックセンター	20
北部一般廃棄物最終処分場	20

■住宅用太陽光発電システム設置費補助金

[平成16年度]

81基補助 発電出力合計313kW



【北部一般廃棄物最終処分場】

環境便利帳

■環境に関する主な問い合わせ先を掲載しました。

環境総務課

水と緑・歴史と文化のまちづくり条例について	23-6401 (総務班)
エコシール制度について	23-6401 (総務班)
低公害車(ハイブリット自動車など)購入費補助について	23-6685 (環境管理班)
住宅用太陽光発電システム設置費補助について	23-6685 (環境管理班)
高効率給湯器設置費補助について	23-6685 (環境管理班)

環境保全課

公害について (大気汚染・水質汚染・土壌汚染・騒音・振動・地盤沈下・悪臭など)	}	23-6194 (大気保全班) 6861 (水質保全班)
ストレーナー・三角コーナーの幹旋(生活排水対策)について		
放置自動車について		
空き地の適正管理について		
不法投棄・ポイ捨てについて		23-6110 (大気保全班)
北山湿地について		23-6188 (自然保護班)
こどもエコクラブについて		23-6188 (自然保護班)
野鳥を飼う時の許可について		23-6188 (自然保護班)
おかざき自然体験の森について		23-6671 (自然体験推進班)

ホームページ <http://www.sizentaiken.jp>

廃棄物対策課

浄化槽の維持管理について	23-6871 (指導班)
浄化槽設置補助について	23-6871 (指導班)
自動車リサイクル法について	23-6871 (指導班)
産業廃棄物(家屋解体ごみなど)の処理について	23-6875 (審査班)
廃棄物の処理事業者の指導について	23-6875 (審査班)

ごみ対策課

ごみの分別について	23-6530 (ごみ減量班)
生ごみ処理機設置の補助について	23-6530 (ごみ減量班)
粗大ごみについて(収集を依頼したい場合)	22-2000 (粗大ごみ受付センター)
犬や猫が道路で死んでいたら	22-1153 (中央クリーンセンター)
不用品情報交換について	21-4147 (リサイクルプラザ)

その他

スズメバチ・ミツバチの巣の駆除	23-6201 (農務課畜産班)
ペットが死んだときは	46-2688 (斎場)

発行日/平成17年8月発行

発行/岡崎市 企画編集/岡崎市環境部環境総務課環境管理班
〒444-8601 岡崎市十王町2丁目9番地

連絡先(代表) 環境総務課/TEL (0564) 23-6685 FAX (0564) 23-6536
環境保全課/TEL (0564) 23-6194
廃棄物対策課/TEL (0564) 23-6871
ごみ対策課/TEL (0564) 23-6502

URL <http://www.city.okazaki.aichi.jp/>
E-mail kankyo.kanri@city.okazaki.aichi.jp/

